

「これからの教育データ利活用を考える研究会」北海道シンポジウムのご案内

(本文)

開催要項

「これからの教育データ利活用を考える研究会 北海道シンポジウム」

テーマ 今後の「データ利活用」について共に考える

日程 2024年2月8日(木)

場所 北海道札幌市立中央小学校

主催 株式会社ベネッセコーポレーション 小中学校事業本部

後援 札幌市教育委員会

ゲスト デジタル庁企画官 久芳 全晴 氏

▼▼お申し込みはこちら▼▼

<https://bc-shchg.my.salesforce-sites.com/inquiry?id=a1X1000000A3HtnEAF>

※注意事項

本研究会は、授業見学とその後シンポジウムを行います。

シンポジウムはオンラインでの配信も行いますので、ご出張が難しい場合はぜひオンラインにてご参加ください。なお、交通費等につきましては各自ご負担ください。

タイムライン

開始	終了	発表者	内容
12:40	12:55		開場
12:55	13:10	ベネッセ事務局	公開授業ご説明/注意事項等
13:10	13:15	(移動)	
13:15	14:00	中央小学校	5時限目 公開授業
14:00	14:15	(移動・休憩)	オンライン接続開始
14:15	14:30	ベネッセ事務局	開会ご挨拶/趣旨説明
14:30	14:50	札幌市教育委員会	事例発表 札幌市教育委員会より
14:50	15:10	デジタル庁 久芳様	ご講演 デジタル庁 久芳様より
15:10	15:25	(休憩)	
15:25	15:50	参加者皆さま	ブレイクアウトセッション
15:50	16:30	札幌市教育委員会/ デジタル庁 久芳様	パネルディスカッション
16:30	16:40	ベネッセ事務局	閉会ご挨拶

本研究会アドバイザーのご案内

アドバイザー	赤堀 侃司 先生
略歴ご紹介	東京工業大学大学院修了後、静岡県高等学校教諭、東京学芸大学講師・助教授、東京工業大学助教授・教授、白鷗大学教授・教育学部長を経て、現在、(一社) ICT CONNECT 21 会長、(一社) 日本教育情報化振興会名誉会長、東京工業大学名誉教授、工学博士など。専門は、教育工学。主な著書は、「オンライン学習・授業のデザインと実践」(ジャムハウス、2020)、「AI と人間の学び 壁の向こうで答えているのは AI か人か?」(ジャムハウス、2022)、「STEAM 教育と俯瞰力」(ジャムハウス、2022) など。

本研究会ゲストのご案内

ゲスト	久芳 全晴 氏
略歴ご紹介	2003 年、文部科学省入省。これまで、高等教育政策、地域スポーツ政策、熟議に基づく教育政策形成、教育委員会制度、新国立競技場整備事業、学校施設整備、気候変動予測データの創出・利活用等に携わる。また、内閣官房教育再生会議担当室、岡山県教育委員会、在タイ日本国大使館にも出向。2023 年 6 月より、デジタル庁国民向けサービスグループにて企画官(教育班担当)として勤務。

会場アクセス

【札幌市立中央小学校】

住所 〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東 6 丁目 12

電車でお越しの方

地下鉄東西線バスセンター前下車 10 番出口 徒歩 1 分